

2018.

3/26(月)

13:30 ~ 16:30

情文ホール (横浜情報文化センター6階)

横浜市中区日本大通 11 番地

みなとみらい線「日本大通り駅」3 番出口 徒歩 0 分
JR「関内駅」南口、横浜市営地下鉄「関内駅」1 番出口 徒歩 10 分

参加費：無料 定員：200 名

シンポジウム次第：

社会に潜在する多様なリスクへの最適な対応を行うためには、
目指す社会像を明らかにすることが求められる。
本シンポジウムは、社会に潜在する多様なリスクを体系的に整理し、
目指す社会像を構築することを目的としている。
本シンポジウムでは、第 1 部でリスク共生を考える要素をパネリストに紹介していただき、
第 2 部でパネリストと会場の参加者と共に、リスク共生社会についての議論を行い、
リスク共生社会像を明らかにしていく。

13:30 ~ 13:35 開催の挨拶

横浜国立大学 副学長 森下 信

リスク共生社会像の構築パネル

13:40 ~ 14:45 第 1 部

「リスク共生社会を考える要素を知る」

- ①リスク共生社会とは ②産業のリスク ③リスクコミュニケーション
④安全の在り方 ⑤都市生活のリスク共生

(休憩)

15:00 ~ 16:30 第 2 部

「リスク共生社会像の構築」

- ①社会に潜在する多様なリスクを整理する
②リスク共生社会におけるリスク対応判断のプロセスとは

■パネラー

石井 和	株式会社三菱総合研究所 科学・安全事業本部 産業セキュリティグループ GL
宇於崎 裕美	エンカツ社 社長
中村 昌允	東京工業大学 特任教授
遠藤 聡	横浜国立大学 准教授 大学院環境情報研究院 都市科学部
佐土原 聡	横浜国立大学 教授 都市科学部長、大学院都市イノベーション研究院長
澁谷 忠弘	横浜国立大学 准教授 リスク共生社会創造センター、先端科学高等研究院
周佐 喜和	横浜国立大学 教授 大学院環境情報研究院、リスク共生社会創造センター・都市科学部
三宅 淳巳	横浜国立大学 教授 先端科学高等研究院 副高等研究院長、リスク共生社会創造センター

■コーディネーター

野口 和彦 横浜国立大学 教授 リスク共生社会創造センターセンター長、
大学院環境情報研究院 都市科学部、先端科学高等研究院

主催：横浜国立大学 リスク共生社会創造センター、先端科学高等研究院、大学院 環境情報研究院、都市科学部
共催：特定非営利活動法人 安全工学会、高圧ガス保安協会、一般社団法人日本高圧力技術協会、株式会社三菱総合研究所、
NPO 法人 YUVEC

申込方法

WEB サイトよりお申し込みください。
横浜国立大学リスク共生社会創造センター WEB サイトのシンポジウムより
“第 8 回シンポジウム リスク共生社会像の共創”を選択していただき
「申込はこちら >>」 ボタンをクリックして必要事項をご記入の上送信してください。

横浜国立大学 リスク共生社会創造センター

検索

お問合せ

横浜国立大学 リスク共生社会創造センター
〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5

☎ 045-339-3776

✉ risk.center@ynu.ac.jp

🌐 http://www.anshin.ynu.ac.jp



Center for Creation of Symbiotic Society with Risk
リスク共生社会創造センター

リスク共生社会像の共創

リスク共生社会創造センター第 8 回シンポジウム